

2021年3月期 第3四半期連結決算概要

1. 連結の範囲

項目	2020年3月期	2020年12月期	増減
連結子会社数	69社	66社	*1 △3社
持分法適用会社数	26社	26社	*2 0社
合計	95社	92社	△3社

*1 + Premium Composite Technology North America、- U-MHIフレッック、- U-MHI Platech America、
- 安逸達電解液技術(張家港)有限公司、- 宇部アンモニア

*2 + MUアイオニックソリューションズ、- 常熟宇菱電池材料有限公司

2. 業績概要

(注) 億円未満切捨て

(1) 経営成績

(単位: 億円)

項目	前第3四半期 (2019.4~2019.12)	当第3四半期 (2020.4~2020.12)	増減
売上高	4,978	4,389	△ 589
営業利益	254	138	△ 115
金融収支	5	1	△ 4
持分法投資損益	18	4	△ 14
その他営業外損益	△ 28	△ 38	△ 9
経常利益	249	105	△ 143
特別損益	△ 55	15	71
親会社株主に帰属する四半期純利益	151	89	△ 62

1株当たり四半期純利益	150円16銭	88円73銭	△61円43銭
-------------	---------	--------	---------

為替レート(円/\$)	108.7	106.1	△ 2.6
-------------	-------	-------	-------

ナフサ価格(円/KL)	42,300	28,900	△ 13,400
-------------	--------	--------	----------

豪州炭価格(円/t) <豪州炭(CIF)>	11,030	8,198	△ 2,832
-----------------------	--------	-------	---------

[セグメント別 売上高・営業利益]

(単位: 億円)

項目		前第3四半期 (2019.4~2019.12)	当第3四半期 (2020.4~2020.12)	増減
売上高	化学	2,149	1,797	△ 352
	建設資材	2,277	2,123	△ 153
	機械	647	545	△ 101
	その他	35	23	△ 12
	調整額	△ 130	△ 100	30
	合計	4,978	4,389	△ 589
営業利益	化学	110	15	△ 95
	建設資材	113	110	△ 2
	機械	29	10	△ 18
	その他	4	3	△ 1
	調整額	△ 4	△ 1	2
	合計	254	138	△ 115

(注) 営業利益の調整額は、セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間取引消去額の合計。

(2) 財政状態

(単位: 億円)

項目	前期末 (2020.3末)	当第3四半期末 (2020.12末)	増減
総資産	7,272	7,420	148
有利子負債	1,907	2,239	331
自己資本	3,323	3,370	46

(3)キャッシュ・フローの状況

(単位:億円)

項目	当第3四半期 (2020.4~2020.12)
営業活動CF	386
投資活動CF	△ 325
財務活動CF	202

税金等調整前四半期純利益121、減価償却費271、運転資金の増減120、法人税等の支払△70 他
有形・無形固定資産の取得△307 他
有利子負債の増減297、配当金の支払△93 他

<参考>

前第3四半期 (2019.4~2019.12)
461
△ 310
△ 182

3. 通期業績予想

2020年10月23日に発表した業績予想に変更はありません。

(単位:億円)

項目	2020年3月期	2021年3月期 <予想>	増減
売上高	6,678	5,920	△ 758
営業利益	340	215	△ 125
経常利益	357	175	△ 182
特別損益	△ 53	△ 10	43
親会社株主に帰属する当期純利益	229	130	△ 99
1株当たり当期純利益	227円33銭	128円54銭	△98円79銭
年間配当金	90円	90円	—

[セグメント別 売上高・営業利益]

(単位:億円)

項目		2020年3月期	2021年3月期 <予想>	増減
売上高	化学	2,860	2,430	△ 430
	建設資材	3,030	2,790	△ 240
	機械	907	780	△ 127
	その他	45	30	△ 15
	調整額	△ 165	△ 110	55
	合計	6,678	5,920	△ 758
営業利益	化学	145	55	△ 90
	建設資材	145	130	△ 15
	機械	49	30	△ 19
	その他	5	5	0
	調整額	△ 6	△ 5	1
	合計	340	215	△ 125

[参考]連結主要指標

(単位:億円)

項目	前第3四半期 (2019.4~2019.12)	当第3四半期 (2020.4~2020.12)	2021年3月期 <予想>	2020年3月期
設備投資	266	247	470	476
減価償却費	272	271	360	368
研究開発費	97	83	140	128
事業利益	285	151	230	378
有利子負債残高	1,849	2,239	2,100	1,907
自己資本	3,333	3,370	3,360	3,323
総資産	7,257	7,420	7,300	7,272
D/Eレシオ(倍)	0.55	0.66	0.63	0.57
自己資本比率(%)	45.9	45.4	46.0	45.7
売上高営業利益率(%)	5.1	3.2	3.6	5.1
総資産事業利益率(%)	—	—	3.2	5.2
自己資本当期純利益率(%)	—	—	3.9	6.9
従業員数(人)	11,033	11,046	11,000	10,890



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月2日

上場会社名 宇部興産株式会社 上場取引所 東 福
 コード番号 4208 URL <http://www.ube.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 泉原 雅人
 問合せ先責任者 (役職名) 財務・IR部長 (氏名) 石川 博隆 TEL 03-5419-6116
 四半期報告書提出予定日 2021年2月8日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	438,952	△11.8	13,827	△45.6	10,569	△57.6	8,973	△40.9
2020年3月期第3四半期	497,867	△7.9	25,408	△15.4	24,947	△25.4	15,176	△33.6

（注）包括利益 2021年3月期第3四半期 13,179百万円（△22.0％） 2020年3月期第3四半期 16,894百万円（△22.9％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	88.73	88.47
2020年3月期第3四半期	150.16	149.69

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	742,085	358,253	45.4
2020年3月期	727,269	354,447	45.7

（参考）自己資本 2021年3月期第3四半期 337,077百万円 2020年3月期 332,395百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	45.00	—	45.00	90.00
2021年3月期	—	45.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	45.00	90.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	592,000	△11.4	21,500	△36.8	17,500	△51.0	13,000	△43.4	128.54	

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	106,200,107株	2020年3月期	106,200,107株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	5,063,969株	2020年3月期	5,098,529株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	101,132,713株	2020年3月期3Q	101,063,051株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料及び添付資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績はさまざまな要因の変化により見通しと大きく異なる場合もありませんことをご承知願います。そのような要因としては、主要市場の経済状況、製品の需給、原燃料価格、金利、為替相場などがあります。

※ 当社は、以下のとおり電話会議を開催する予定です。当日の説明内容及び質疑応答につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

・2021年2月2日（火）・・・アナリスト、機関投資家向け電話会議

【添付資料の目次】

1. 当四半期決算の経営成績に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) セグメント別の説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算の経営成績に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間においては、売上高は、化学セグメントを中心に新型コロナウイルスの影響を大きく受け、合成ゴム・電池材料など自動車関連製品の販売数量が減少し、ナイロン・ラクタムなどの販売価格も下落したことから減収となりました。

営業利益は、石炭価格下落の効果はあるものの、ナイロン・ラクタムの販売価格下落の影響が大きく減益となり、また経常利益は、持分法投資損益の悪化および受取配当金の減少もあり減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前期にあった連結子会社のゴルフ場事業譲渡による特別損失がなくなったものの経常利益減少の影響が大きく、減益となりました。

なお、新型コロナウイルスの影響は期首から第2四半期半ばにかけて強まりましたが、下期に入り自動車生産等の回復に伴い関連製品の需要も上向いており、売上高、利益とも回復基調で推移しています。

この結果、当社グループの連結業績は、次のとおりとなりました。

単位：億円

項目	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
当第3四半期①	4,389	138	105	89
前年同期②	4,978	254	249	151
差異①-②	△589	△115	△143	△62
増減率	△11.8%	△45.6%	△57.6%	△40.9%

(2) セグメント別の説明

(売上高)

単位：億円

セグメント	当第3四半期①	前年同期②	差異①-②	増減率
化学	1,797	2,149	△352	△16.4%
建設資材	2,123	2,277	△153	△6.7%
機械	545	647	△101	△15.7%
その他	23	35	△12	△35.3%
調整額	△100	△130	30	—
合計	4,389	4,978	△589	△11.8%

(営業利益)

単位：億円

セグメント	当第3四半期①	前年同期②	差異①-②	増減率
化学	15	110	△95	△85.7%
建設資材	110	113	△2	△2.6%
機械	10	29	△18	△63.7%
その他	3	4	△1	△34.7%
調整額	△1	△4	2	—
合計	138	254	△115	△45.6%

化学 … 減収減益

■ナイロン・ファイン事業

ラクタム事業は、新型コロナウイルス等の影響を受け、原料であるベンゼン等の市況下落により販売価格が下落したことから、減収となりました。

ナイロン事業は、ラクタム市況下落にともなう販売価格の下落、および新型コロナウイルスの影響による自動車向け等の需要の減退もあり、減収となりました。

工業薬品事業は、アンモニア工場で隔年の定期修理を実施したこと等により、生産量・出荷量ともに減少したことから、減収となりました。

ファイン事業は、新型コロナウイルスの影響により特に自動車関連製品を中心に販売数量が減少したことから、減収となりました。

ナイロン・ファイン事業全体としては、アンモニア工場で隔年の定期修理を実施したことに加え、新型コロナウイルスの影響による販売価格の下落等により、減収減益となりました。

■合成ゴム事業は、製品市況が下落したことに加え、タイヤ用途を中心に国内での出荷が大幅に減少したことから、減収減益となりました。

■機能品事業

電池材料事業は、中国市場での競争激化および新型コロナウイルスの影響による自動車向けの需要減退もあり販売数量が減少したことから、減収となりました。なお、当第3四半期より、電解液事業は持分法適用関連会社へ移管しました。

ポリイミド事業は、ディスプレイ向けCOFフィルムの販売数量が堅調に推移し、また有機ELパネル向けワニスの需要が拡大し販売数量が増加したことから、増収となりました。

機能品事業全体としては、電池材料事業等の影響により、減収減益となりました。

■医薬事業は、自社医薬品・受託医薬品ともに好調に推移した前年同期と比較し出荷が伸び悩んだことから、減収減益となりました。

■化学セグメント全体としては、新型コロナウイルスの影響等による販売数量の減少および販売価格の下落、並びにアンモニア工場の隔年の定期修理実施により、減収減益となりました。

建設資材 … 減収減益

■セメント・生コン事業は、新型コロナウイルスの影響による公共工事の停滞や大手ゼネコンを中心とした工事中断の影響等があったものの、連結子会社が非連結子会社を吸収合併したことから、増収となりました。

■カルシア・マグネシア事業は、鉄鋼向けの生石灰および鉄鋼・電力向けマグネシアなどの販売数量が減少したことから、減収となりました。

■エネルギー事業は、石炭の販売数量の減少および販売価格の下落により、減収となりました。

■建設資材セグメント全体としては、原料である石炭価格下落の効果はあるものの、カルシア・マグネシアの販売数量の減少および石炭販売数量減少の影響が大きく、減収減益となりました。

機械 … 減収減益

■成形機事業は、自動車産業が厳しい事業環境にあり販売が低調に推移したことから、減収となりました。

■産機事業は、電力会社向け運搬機等の販売堅調、また継承した化学機器事業の効果もあり、増収となりました。

■製鋼事業は、販売数量は回復したものの、原料価格下落に応じて販売価格が下落したことから、減収となりました。

■機械セグメント全体としては、成形機および製鋼の販売低調の影響が大きく、減収減益となりました。

その他 … 減収減益

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	41,226	68,478
受取手形及び売掛金	158,140	142,332
商品及び製品	43,171	37,994
仕掛品	21,200	21,698
原材料及び貯蔵品	29,371	32,147
その他	11,353	15,814
貸倒引当金	△505	△513
流動資産合計	303,956	317,950
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	87,942	87,376
機械装置及び運搬具(純額)	139,844	134,706
土地	76,059	76,002
その他(純額)	26,197	28,912
有形固定資産合計	330,042	326,996
無形固定資産		
のれん	524	677
その他	6,890	6,823
無形固定資産合計	7,414	7,500
投資その他の資産		
投資有価証券	53,326	58,435
その他	32,860	31,516
貸倒引当金	△497	△497
投資その他の資産合計	85,689	89,454
固定資産合計	423,145	423,950
繰延資産	168	185
資産合計	727,269	742,085

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	92,620	86,115
短期借入金	43,484	41,774
1年内償還予定の社債	—	10,000
未払法人税等	4,369	1,740
賞与引当金	7,049	3,445
その他の引当金	1,134	1,311
その他	50,680	44,029
流動負債合計	199,336	188,414
固定負債		
社債	60,000	60,000
長期借入金	84,420	106,613
引当金	3,738	1,657
退職給付に係る負債	7,442	7,710
資産除去債務	1,916	1,941
その他	15,970	17,497
固定負債合計	173,486	195,418
負債合計	372,822	383,832
純資産の部		
株主資本		
資本金	58,435	58,435
資本剰余金	40,300	40,578
利益剰余金	245,980	245,843
自己株式	△12,645	△12,400
株主資本合計	332,070	332,456
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,984	2,630
繰延ヘッジ損益	9	101
為替換算調整勘定	2,122	5,220
退職給付に係る調整累計額	△3,790	△3,330
その他の包括利益累計額合計	325	4,621
新株予約権	573	549
非支配株主持分	21,479	20,627
純資産合計	354,447	358,253
負債純資産合計	727,269	742,085

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	497,867	438,952
売上原価	409,045	367,106
売上総利益	88,822	71,846
販売費及び一般管理費	63,414	58,019
営業利益	25,408	13,827
営業外収益		
受取利息	250	172
受取配当金	1,086	707
受取賃貸料	798	789
負ののれん償却額	19	18
持分法による投資利益	1,826	417
為替差益	163	—
補助金収入	—	550
その他	1,182	1,075
営業外収益合計	5,324	3,728
営業外費用		
支払利息	737	707
賃貸費用	459	432
為替差損	—	862
その他	4,589	4,985
営業外費用合計	5,785	6,986
経常利益	24,947	10,569
特別利益		
固定資産売却益	10	88
投資有価証券売却益	62	19
持分変動利益	—	1,873
負ののれん発生益	—	145
抱合せ株式消滅差益	—	522
特別利益合計	72	2,647
特別損失		
固定資産処分損	612	887
投資有価証券売却損	1	—
減損損失	4,797	15
投資有価証券評価損	257	158
特別損失合計	5,667	1,060
税金等調整前四半期純利益	19,352	12,156
法人税等	4,318	3,731
四半期純利益	15,034	8,425
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△142	△548
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,176	8,973

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	15,034	8,425
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	485	607
繰延ヘッジ損益	△257	92
為替換算調整勘定	1,712	3,656
退職給付に係る調整額	202	463
持分法適用会社に対する持分相当額	△282	△64
その他の包括利益合計	1,860	4,754
四半期包括利益	16,894	13,179
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,416	13,269
非支配株主に係る四半期包括利益	478	△90

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	19,352	12,156
減価償却費	27,292	27,153
減損損失	4,797	15
負ののれん償却額	△19	△18
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△118	2
受取利息及び受取配当金	△1,336	△879
支払利息	737	707
持分法による投資損益 (△は益)	△1,826	△417
固定資産売却損益 (△は益)	166	△68
売上債権の増減額 (△は増加)	15,670	17,004
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,173	2,547
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,596	△7,456
その他	△2,382	△6,255
小計	51,564	44,491
利息及び配当金の受取額	2,428	1,868
利息の支払額	△725	△665
法人税等の支払額	△7,089	△7,086
営業活動によるキャッシュ・フロー	46,178	38,608
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△30,909	△30,747
有形固定資産の売却による収入	606	416
投資有価証券の取得による支出	△259	△159
投資有価証券の売却による収入	106	61
関係会社株式の取得による支出	△686	△1,613
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による収入	—	66
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の売却による支出	△194	—
短期貸付金の増減額 (△は増加)	355	△397
その他	△116	△152
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31,097	△32,525
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,463	△444
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	5,000	—
長期借入れによる収入	7,543	30,816
長期借入金の返済による支出	△13,467	△9,970
社債の発行による収入	9,955	9,950
社債の償還による支出	△10,000	—
自己株式の取得による支出	△5	△3
配当金の支払額	△12,640	△9,103
非支配株主への配当金の支払額	△770	△269
連結の範囲の変更を伴わない 子会社株式の取得による支出	△679	△41
その他	△710	△717
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18,236	20,219
現金及び現金同等物に係る換算差額	177	452
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,978	26,754
現金及び現金同等物の期首残高	32,295	40,609
非連結子会社との合併に伴う	—	471
現金及び現金同等物の増加額	—	471
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,317	67,834

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使用する方法により計算した金額を計上しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	化学	建設資材	機械	その他	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	214,297	217,968	63,131	2,471	497,867	—	497,867
セグメント間の内部 売上高又は振替高	619	9,762	1,573	1,105	13,059	△13,059	—
計	214,916	227,730	64,704	3,576	510,926	△13,059	497,867
セグメント利益 (営業利益)	11,097	11,348	2,937	475	25,857	△449	25,408

(注1) セグメント利益の調整額△449百万円には、セグメント間取引消去△91百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△358百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等です。

(注2) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他」セグメントにおいて、ゴルフ場事業の譲渡に関連して、固定資産の減損損失を4,617百万円計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	化学	建設資材	機械	その他	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	177,553	206,567	53,479	1,353	438,952	—	438,952
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,154	5,828	1,066	961	10,009	△10,009	—
計	179,707	212,395	54,545	2,314	448,961	△10,009	438,952
セグメント利益 (営業利益)	1,586	11,055	1,065	310	14,016	△189	13,827

(注1) セグメント利益の調整額△189百万円には、セグメント間取引消去△34百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△155百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等です。

(注2) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

特定子会社の異動

当社は、特定子会社であるUBE Advanced Materials Inc.とAdvanced Electrolyte Technologies LLCを清算することを決定いたしました。

1. 清算する特定子会社の概要

名称	UBE Advanced Materials Inc.
住所	38777 West 6 Mile Road Suite 400 Livonia, MI USA
代表者の氏名	池澤 亮
資本金の額	67,672千米ドル
事業の内容	電解液事業会社の株式の保有
出資比率	100%

名称	Advanced Electrolyte Technologies LLC
住所	38777 West 6 Mile Road Suite 400 Livonia, MI USA
代表者の氏名	雪本 和則
資本金の額	95,000千米ドル
事業の内容	リチウムイオン二次電池向け電解液の製造、販売
出資比率	100% (うち間接所有100%)

2. 清算の日程

現地の法令に従い清算手続きを開始いたしますが、清算終了の具体的な時期につきましては現時点では未定です。

3. 清算による営業活動への影響

当該特定子会社の清算に伴う営業活動への重要な影響はありません。